

開催概要

名称: バイオフーマパビリオン(CPhI JAPAN 2010内)

会期: 2010年4月21日(水)~23日(金)

会場: 東京ビッグサイト 東5、6ホール内

主催: 化学工業日報社、UBMジャパン

後援: 厚生労働省、日本製薬工業協会、バイオインダストリー協会、他



バイオフーマ パビリオン 展示品目

バイオ医薬品の研究、開発および製造向けの原材料、機器・装置

- 遺伝子組み換え技術
 - タンパク質抽出、精製、分離
 - 動物細胞、微生物の培養
 - 抗体、抗体作製
 - 精製受託サービス
 - 組み換えタンパク
 - タンパク質、ペプチド受託合成
 - 動植物由来、天然原料
 - 研究用試薬
- 他、バイオ医薬品向けの研究開発、製造技術、サービス

前回開催時のバイオ医薬品コンファレンス【参考資料】

バイオ医薬品の特性解析と品質管理・規格試験法

【講師】国立医薬品食品衛生研究所 生物薬品部長 山口 照英氏

抗体医薬品の製造 ~精製技術の現状と課題~

【講師】中外製薬株式会社 執行役員・創薬工学本部長 牛尾 秀敏氏

バイオ医薬品製造における品質向上と設備設計

【講師】日揮株式会社 第2プロジェクト本部 ライフサイエンス事業部 田原 直樹氏

創薬プロテオミクス研究を有効活用したバイオ創薬

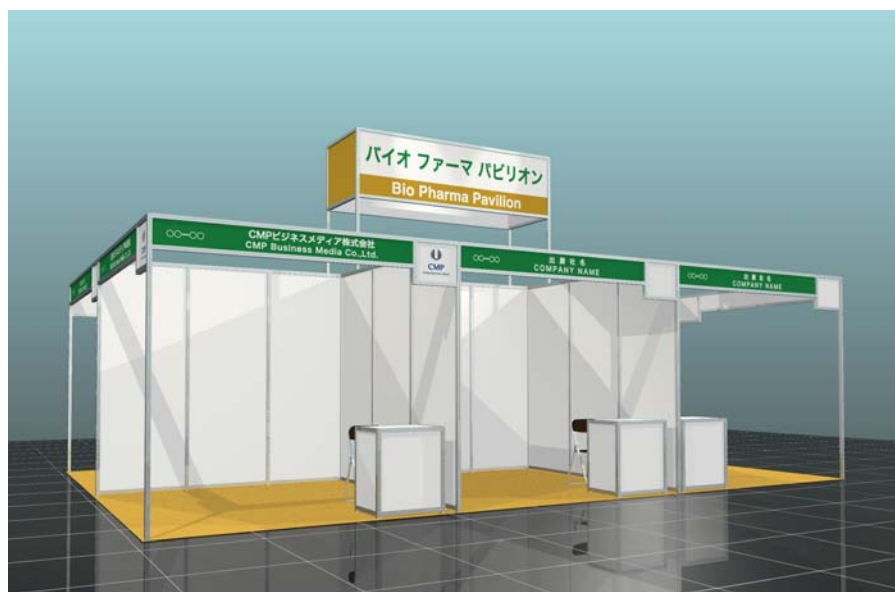
【講師】独立行政法人 医薬基盤研究所 / 大阪大学 薬学部 研究科 教授 堤 康央氏 他

バイオ医薬品の受託製造と技術移転

【講師】CELLTRION,INC./ Project Manager, Mr. Serge S. Laveault

※次回開催のプログラムにつきましては、2010年3月頃にオフィシャルウェブサイトにて公開いたします。
基調特別講演、バイオ医薬品セミナー、バイオテクノロジーセミナーなどを開催予定。

パビリオンイメージ



出展方法

プランA

■参加料金 **¥517,500** / 1小間(9㎡) *税別

【ご料金に含まれるもの】

出展スペース 9㎡(間口3m×奥行3m)、サイド・バックパネル、社名板(和・英社名)、カーペット、スポットライト3灯、受付カウンター×1、イス×1、コンセント1ヶ(2口)、1kwまでの電気使用料金及び幹線工事費、ごみ箱
小間内清掃

※別途、出展社プレゼンテーションへの参加が可能です。



プランB

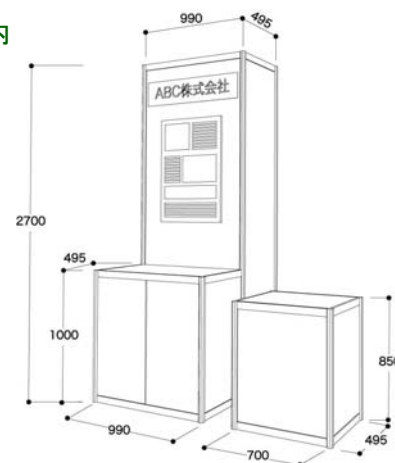
参加条件: ① 設立から5年以内 ② 資本金1億円以内

■参加料金 **¥100,000** / 1小間(1.5㎡) *税別

【ご料金に含まれるもの】

出展スペース、壁面パネル(幅1m)、カタログラック(A4×2)、社名掲載(和・英)、スポットライト1灯、受付台(0.5m×0.5m)、折りたたみイス1脚、カタログへの情報掲載、WEBサイトへの情報掲載、DMへの社名掲載

※別途、出展社プレゼンテーションへの参加が可能です。



CPhI JAPAN運営事務局(UBMジャパン内)
TEL: 03-5296-1020 Email: info@cphijapan.com